

らいふ♡らりい 2月号

大分県立
竹田高等学校
図書委員会発行
2021年2月8日発行

♡2月といえばバレンタイン66今回はお菓子や恋愛に関するバレンタイン特集です♡

お菓子づくりの本

『ジュニアクッキング全集 9 おかし』 (渡邊健二/編、学習研究社/発行、1985)

『夢の名作レシピ②』 (屋谷菜々/監修、日本図書センター/発行、2015)

『笑うスイーツ』 (ハマダルコ、大森いさ/著、学習研究社/発行、2004)

『はじめてのお菓子作り』 (主婦の友社/編、発行、2014)

『失敗しない! チョコレート菓子のテクニック』 (熊谷裕子/著、旭屋出版/発行、2013)

どんどん
読んで
下さい♡



先生たちのおすすめ本紹介1

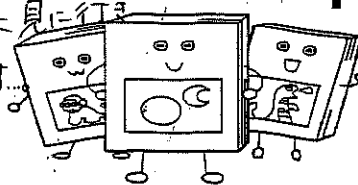
今回紹介してくれるのは(有馬)先生です。

書名『まくはイエローでホワイトで、ちゅとブルー』 著者(ブレティみかこ)

出版社(新潮社)発行年(2019)

「わたし」の息子が、イギリスの学校で目の当たりにした、人種、ジェンダー、経済格差などの問題に向き合っていくノンフィクション本です。クラスメイトやその家族、「わたし」の飾らない意見、何より「息子」の純粋で鋭い視点には気づかされることばかりでした。この本のタイトルを自分で問い直す最後の2ページに、「息子」の成長が特に感じられます。ちなみに途中に出てくるQUEENの楽曲を使ったミュージカル「We Will Rock You」は私も大好きで、留学中に見に行き興奮と感動と涙のあまり帰り道はフラフラになったのを覚えています。

次は(井上)先生にお願いします!



バレンタインにピッタリな本



スイーツが出てくる物語

『スイーツ手帖』(日本スイーツ協会/監修、主婦と生活社/発行、2015)

この本は、一見レシピ本にみえますが、実はちがいます。

甘いお菓子たちの歴史が事細かに語られています。

みなさん、ただお菓子を食べるだけではないですか? お菓子についての知識を広げることで、人生がより豊かでハッピーなものになると思います。ぜひ、この魅力的な本を読んでみてください♡

『下町和菓子 栗丸堂』(似鳥航一/著、KADOKAWA/発行、2014)

和菓子のやさしい味わいがかもたらす、珍騒動の舞台。下町の温かさと、そしてにぎやかさに触れるひとときをどうぞ。

甘くて苦い恋愛小説

『5分後に恋するラスト』(エブリスタ/編、河出書房新社/発行、2018)

この本は、多くある5分シリーズの一つです。2月ということで、「バレンタインデー」に関連づけ、この本を選びました。1つ1つの物語が短いですが、中身がしっかりして読みごたえがあります。文章も空いたスペースが多く、普段読書をしなれない人にもオススメです。

『この気持ちもいつか忘れる』

(住野よる/著、新潮社/発行、2020)

私がおすすめるのは「この気持ちもいつか忘れる」という本です。「君の臍臓をたべたい」の住野よるが描く、新感覚の恋愛長篇です。

